

四塩化炭素・CCl₄

保護具	中毒が発生した時の応急措置	取扱上の注意事項	生ずるおそれのある疾患の種類及び症状
<ul style="list-style-type: none"> ○ 適切な呼吸器保護具（防じんマスク）、適切な保護手袋、適切な眼の保護具（側板付き保護メガネ、ゴーグル）、適切な保護衣（長袖作業衣）を着用すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 飲み込んだ場合…口をすすぐこと。気分が悪い時は医師に連絡すること。 ○ 眼に入った場合…水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。医師に連絡すること。 ○ 皮膚に付着した場合…多量の水と石鹸で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合、医師に連絡すること。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。 ○ 吸入した場合…空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は医師に連絡すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 貯蔵ないし取り扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。 ○ 装置の密閉化又は局所排気装置を設置すること。 ○ 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 ○ 使用前に使用説明書を入力すること。 ○ すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 ○ この製品の使用時には飲食、喫煙は禁止。 ○ 取り扱い後にはよく手を洗うこと。 ○ ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 ○ 眼や皮膚に付けないこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 吸入すると有害（めまい、し眠、頭痛、吐き気、嘔吐） ○ 皮膚刺激（発赤、痛み） ○ 強い眼刺激（発赤、痛み） ○ 発がんのおそれ ○ 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い ○ 中枢神経系、肝臓、腎臓の障害 ○ 長期にわたる又は反復ばく露による肝臓、腎臓の障害 ○ 長期にわたる又は反復ばく露による呼吸器の障害のおそれ ○ 水生生物に非常に強い毒性 ○ 長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性 ○ オゾン層を破壊し、健康及び環境に有害 ○ 経口摂取…めまい、し眠、頭痛、吐き気、嘔吐、腹痛、下痢